



Q 2018年の注目イベントは？

A 各国・地域の金融政策が引き続き注目されます。米国では中間選挙があります。新興国でもロシア、メキシコ、ブラジルで大統領選挙が行われる予定です。

- 米国では、連邦準備制度理事会（FRB）議長が交替し、今後の金融政策の方針に注目が集まります。また、11月の中間選挙を睨み、トランプ大統領の政策運営が問われそうです。
- 欧州では、欧州中央銀行（ECB）が1月から資産購入額の縮小と期間の延長を開始します。イタリアの総選挙、EUからの離脱（Brexit）を目指す英国とEUの交渉進捗が注目されます。
- 新興国では、ロシア、メキシコ、ブラジルで大統領選挙が行われる予定です。選挙の結果次第では、経済の波乱要因となる恐れがあるため、注目する必要があります。
- 日本では、日銀総裁人事や金融政策の方向性が注目されます。年後半は、自民党総裁選が控えています。

● 2018年の各国・地域の政治、金融政策会合の日程等

米国	欧州	中国・アジア・その他	日本	国際会議・イベント等
1/30:一般教書演説 1/30-31:連邦公開市場委員会(FOMC) 2/3:イレン連邦準備制度理事会(FRB)議長任期(次期FRB議長はパウエル理事) 2月下旬:予算教書 3/20-21:FOMC(FRB議長会見) 3月中:北米自由貿易協定(NAFTA)交渉期限 4月中旬:米財務省半期為替報告書	1/12,26:チエコ大統領選挙 1/25:欧州中央銀行(ECB)理事会 1/28:フィンランド大統領選挙 3/8:ECB理事会(見直し改訂) 3/22-23:欧州連合(EU)首脳会議 3月末:英国のEU離脱まで残り1年 4月中:ハンガリー総選挙 4/26:ECB理事会	2/15-2/21:中国 春節 2月中:第19期第2回全体会議(二中全会) 3月上旬:中国 第13期全国人民代表大会第1回全体会議(全人代) 3/11:香港 立法会補選 3/18:ロシア大統領選挙 2-5月:マレーシア総選挙	明治元年(1868年)から起算して150年 1/22-23:日銀金融政策決定会合(展望レポート) 3/8-9:日銀金融政策決定会合 3/14:春闘 大手製造業の集中回答日(連合) 3/19:岩田日銀副総裁、中曾日銀副総裁任期 4/8:黒田日銀総裁任期 4/26-27:日銀金融政策決定会合(展望レポート)	1/23-26:世界経済フォーラム(スイス・ダボス) 2/9-25:平昌冬季オリンピック 3/17-18:G20財務相・中央銀行総裁会議(アルゼンチン・ブエノスアイレス) 4月下旬:IMF総会(ワシントン)
5/1-2:FOMC 6/12-13:FOMC(FRB議長会見) 7/31-8/1:FOMC	5月下旬:イタリア総選挙実施期限(3月上旬実施が有力と見られる) 6/14:ECB理事会(見直し改訂) 7/20:ギリシャ国債償還(18.6億ユーロ) 6/28-29:EU首脳会議 7/26:ECB理事会 8月末:ギリシャ向け第3次金融支援終了予定	5/15-6/14:ラマダン 6月:インドネシア統一地方選挙 7/1:メキシコ大統領・議会選挙 7/29:カンボジア総選挙	6/14-15:日銀金融政策決定会合 6月:成長戦略第6弾、骨太方針を閣議決定 7/30-31:日銀金融政策決定会合(展望レポート)	5月:アジア開発銀行(ADB)総会(フィリピン・マニラ) 6/8-9:G7首脳会議(カナダ・シャルボワ) 6/14-7/15:FIFAワールドカップロシア大会 6/22:石油輸出国機構(OPEC)総会(オーストリア・ウィーン)
9/25-26:FOMC(FRB議長会見) 9/30:2019年財政年度予算成立期限 10月:米財務省半期為替報告書 11/6:中間選挙 11/7-8:FOMC 12/18-19:FOMC(FRB議長会見)	9/9:スウェーデン総選挙 9/13:ECB理事会(見直し改訂) 10/18-19:EU首脳会議 10/25:ECB理事会 12/13:ECB理事会(見直し改訂) 12/13-14:EU首脳会議	10/7,28:ブラジル大統領選挙・議会選挙 10月:第19期第3回全体会議(三中全会) 11月:タイ民政移管総選挙 11-12月:台湾 統一地方選挙	9/18-19:日銀金融政策決定会合 9/30:自民党総裁任期(自民党総裁選) 10/30-31:日銀金融政策決定会合(展望レポート) 12/19-20:日銀金融政策決定会合	10/12-14:IMF・世銀年次総会(インドネシア・バリ) 11月末:OPEC総会 11月中:アジア環太平洋経済協力(APEC)首脳会議(バブアニューギニア) 11/30-12/1:G20首脳会議(アルゼンチン・ブエノスアイレス)

(注) 2017年12月25日現在。日付は現地時間。予想はすべて三井住友アセットマネジメント。(出所) 各種報道等より三井住友アセットマネジメント作成

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友アセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。